

鳥取市観光シェアサイクル実証実験業務 評価基準

評価項目		審査基準	配点
①課題とされている観光客等の移動手段及び新たな移動手段の確保について、サービスの向上が図られるものであること (満点10点)			
Ⅰ 管理運営の方向性	1. 管理運営の基本方針	本市の目的を理解し、事業全体の明確な構想が描けているか。	5 点
	2. 課題解決に向けた具体的な取り組み	本市における課題を解決する具体的な取り組み方針が示されているか。	5 点
②シェアサイクル事業の効用が最大限に発揮できる体制であること (満点15点)			
Ⅱ 運営実績・体制	3. 業務実績	シェアサイクル事業に関する類似業務実績や観光に関連する業務のノウハウを有しているか【他市での運営実績なども含む】	5 点
	4. 運営体制	運営組織について適切な人員・責任者が配置されているか。【運営体制、人員数など】	5 点
	5. 協力事業者との連携	協力事業者との連携が図られているか。【電動自転車のメンテナンスや再配置時の活用など】	5 点
③利用者がシェアサイクルを快適に、また、安全に利用できるものであること (満点30点)			
Ⅲ サービス内容	6. 利用方法、料金、決済手段	登録・利用方法が容易か。電動自転車・サイクルポートの空き情報を容易に確認できるか。【登録項目、登録・利用方法、空き状況の確認手段、情報更新の頻度など】 利用しやすい料金設定となっているか。複数の決済手段を選択できるか。【利用料金、割引制度、利用できる決済手段など】	5 点
	7. 多言語対応	使用するアプリなどが、日本語のほか、複数の外国語に対応しているか。【対応言語数など】	5 点
	8. 電動自転車やサイクルポートの仕様	電動自転車は幅広い年代の乗りやすさに配慮されているか。サイクルポートは周辺環境や安全に配慮されているか。容易に設置、撤去できるか。【電動自転車の仕様、デザイン、サイクルポートの仕様・設置方法など】	5 点
	9. 電動自転車の偏在、バッテリー切れ対策	ポート間における電動自転車の偏在や電動自転車のバッテリー切れの対策が行える体制が確保されているか。【電動自転車の再配置の頻度、バッテリーの交換・充電の仕組みなど】	5 点
	10. 緊急時の対応、安全対策等	事故・トラブルなど緊急時の対応窓口、体制及び問い合わせ方法は考えられているか。【専用窓口の有無、対応時間など】 電動自転車とサイクルポートの点検・メンテナンスなど安全対策はどのように実施するか。【点検・メンテナンス頻度等】 加入する保険の補償範囲は十分か。【補償内容（対人・対物・盗難・破損など）、補償金額、自己負担の程度など】	10 点
④シェアサイクル事業が拡充されるものであること、また、本市の観光施策等と連携されるものであること (満点30点)			
Ⅳ 企画提案	11. 独自の取組について	業務の実施に効果があると見込まれる独自の提案がなされているか。	10 点
	12. 将来的な本格運行を見据えたサービス提供体制、想定収支計画について	将来的な本格運行を見据えたシェアサイクルサービスの提供体制、3年間の想定収支計画（広告料などその他収入の確保等含む）が妥当なものか	10 点
	13. スケジュールについて	事前準備も含めた事業開始までのスケジュールが適切か。	5 点
	13. 本市が必要と考えるデータの提供について	本市に有用なデータを提供できるか。【提供できるデータの種類、活用方法など】	5 点
⑤その他 (満点15点)			
Ⅴ その他の事項	14. 事業周知・広報	事業周知・広報は十分に行う計画となっているか。【広報媒体、周知計画など】	5 点
	15. 利用者の意見等の反映について	利用者の意見、提案を事業に反映できる仕組みがあるか。	5 点
	16. 実証実験終了後の継続委託可能性について	実証実験終了後の継続委託も見込める提案か。	5 点